

## SD Container 導入事例

### 日本曹達株式会社 様

<http://www.nippon-soda.co.jp/>

■ご担当者 情報システム部 課長補佐 治田宏之 様

日本曹達株式会社  
設立: 1920年2月  
従業員数: 1,384名(2007年3月末現在)

「技術指向型の特色ある化学会社に成長する」ことを経営目標に掲げ、精密有機合成をはじめとする独自技術を軸として、農業化学品、医薬中間体、電子材料等の独創的な各種の高付加価値製品を市場に提供してこられた化学メーカー様です。



導入製品

SD Container 2.0 Container  
コンテナ ver.2.0 管理者ツール



情報システム部  
課長補佐  
治田宏之 様

日本曹達様は、営業担当者のプレゼン資料・価格情報資料や、他社と共同研究等を行う技術者の研究資料など社外へのデータ移送用に「SD-Container」「Container管理者ツール」を導入されました。  
その導入の背景、実際の運用状況を、弊社営業担当者が情報システム部の治田宏之様にお聞きしました。

#### 内部統制強化の一環として ユーザが運用を敬遠しない製品を探していた

— セキュリティUSBメモリを導入したきっかけをお教えてください。



当社では、これまで持ち出しメディアの制限等は特にやっておりませんでしたが、2009年3月期から適用されることになっている日本版SOX法への対応として、2006年に内部統制強化の方針が決定されました。

それとともに、データ移送シーンでは一般的になつたUSBメモリを業務上でも利用するケースが増えていたため、内部統制強化の一環として、USBメモリの紛失、情報漏えい対策のためにセキュリティUSBメモリの導入を決定しました。

— セキュリティUSBメモリの選定にあたっては、どのような観点で検討されましたか。

当社は1年半程前からセキュリティUSBメモリの選定を開始したのですが、当時は、USBメモリにデータを入れると強制的に暗号化されるという製品は市場にはなく、普通のUSBメモリを買うと付属でついてくるセキュリティソフトをユーザが任意で利用するというのが一般的でした。



しかし、ユーザは運用に手間のかかるものは敬遠しがちなため、普通のUSBメモリに付属するセキュリティソフトでは利用しないユーザも出てくる可能性がありました。このため、ユーザに依存せずにセキュリティ対策を施せる製品という観点で選定を開始しました。

— 最終的に「SD-Container」をご導入いただいたわけですが、「SD-Container」のどのような点が評価のポイントになったのでしょうか？

当初問い合わせさせていただいた時は、まだ「SD-Container2.0」がリリースされる前で、「SD-

Container」が当社仕様にうまくカスタマイズ対応できれば導入しようと考えていました。その検討中に、「SD-Container2.0」と「Container管理者ツール」が発売され、当社の希望する仕様が多く盛り込まれていたため、導入を決定しました。

#### 仕様概要

- パスワードの最低桁数の変更
- パスワードの使用必須文字種の設定
- パスワード入力ミス回数の限定
- USBメモリ内での閲覧・編集



#### ユーザの意識に依存せずに実現できるセキュリティが今後の社員教育をサポートする

— 今回「Container管理者ツール」で御社独自ポリシーを設定いただいたわけですが、「Container管理者ツール」はいかがでしたか？

システム管理者が「Container管理者ツール」で1つのポリシーを設定し、導入時にすべてのUSBメモリに適用して配布するだけということで、使い勝手もよく、大変便利だと思いました。

— 「SD-Container」を導入されて感じられる効果はありましたか？

セキュリティ対策を推進する立場にとって、ユーザが利便性を優先してしまい、セキュリティが不完全になることを懸念していましたので、製品自体に強制的にセキュリティがかかっている「SD-Container」は、安心してユーザに配布できます。

— 「SD-Container」導入前は持ち出しメディアの制限はかけておられなかったとおっしゃっていましたが、「SD-Container」導入後は制限

をかけるようになったのでしょうか？

社外持ち出し用のノートパソコンでは、「SD-Container」以外は使用できないように、市販のソフトウェア「USB HardLocker」を使用してデバイス制御をかけています。

このようなセキュリティ環境面の整備とともに、人的面での整備、つまりセキュリティに対する人の意識強化も重要と考えています。社員へのセキュリティ教育にも力を入れていきたいですね。

— 最後に、弊社やセキュリティ製品全般に対して何かご要望があれば、お聞かせください。今後の製品開発の参考にさせていただきます。

今回、当社の場合は「SD-Container」と「USB HardLocker」という組み合わせで運用したので、御社に対しては、デバイス制御できる製品も「SD-Container」とセットで販売していただきたいです。